

# 2024年度 途上国支援対象タイプC共同館CC館（仮称）の展示内外装施工及び運営準備業務

## 事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

### 1. 選定手法

事業者（3者）から提案のあった内容について、3名の選定委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和6年4月17日より企画提案書による書類審査及び令和6年4月19日に事業予定者選定委員会を実施し、選定委員会委員による採点（技術点140点）を行うとともに、提案金額による加点計算（価格点60点）を行い、評価しました（評価点：満点200点）。

### 2. 審査結果

#### （1）最優秀提案事業者（契約候補者）

途上国支援対象タイプC共同館CC館（仮称）共同事業体

評価点 175.6点（提案金額 税込1,053,800,000円）

#### （2）提案事業者（五十音順）

大阪・関西万博「途上国支援対象CCパビリオン」共同企業体

TAS Alliance

途上国支援対象タイプC共同館CC館（仮称）共同事業体

#### （3）評価点（得点順） ※小数点第2位以下切り捨て

①175.6点

②165.2点

③133.0点

### 3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- 海外窓口を置き、展示内容調整を行う提案は、本事業を順調に進める上で効果的と言える。
- 展示施工業務に関して、基本の単価表をベースに展示内容を固めるという方法は、効率性や公平性の確保という観点から良い提案と言える。
- 本事業で使用する素材のアップサイクル、他の大型イベントで使用した機材のリユース等、環境に配慮した提案がなされている。
- 運営における人材確保については、専門事業者が担当するなど、コンソーシアムをうまく活用した体制を構築している。

- 万博にかかる豊富な受託実績を有し、各業務に適した経験を有するスタッフ配置を行っている。また、スタッフの言語能力は十分と判断する。
- アテンダントスタッフを広報・交流の主体とした提案であり、魅力ある共同館の構築が期待できる。

#### 4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

| 氏名    | 所属・役職  | 選任理由   |
|-------|--|--|
| 折山 光俊 | 経済産業省 貿易経済協力局<br>技術・人材協力課<br>経済協力研究官         | 経済産業省での途上国支援（ODA）政策やプロジェクト管理に関する長年の経験を有しており、事業計画の妥当性の観点から評価頂くため。     |
| 徳橋 和彦 | 独立行政法人 国際協力機構<br>(JICA) 関西センター<br>地域連携アドバイザー | JICAとしての国際協力の経験を踏まえ、大阪・関西万博途上国支援の事業計画の妥当性の観点から評価頂くため。                |
| 福井 昌平 | CI 戦略プロデューサー<br>イベント学会副会長(理事)                | 愛知万博プロデューサー、また数々のイベントプロデューサー経験を踏まえ、事業計画の妥当性、また、運営・展示の専門性の観点から評価頂くため。 |

以上